

平成17年度データによる料金算出を行った場合の金額

資料 i (歳入)

(1) 現状金額

該当利用者			種 別	年間手数料	利用登録者数 (人)	割 合	年間手数料 ×利用登録者数
①	市内居住者	一般利用者	自転車	＼3,000	9,042	84.00%	＼27,125,280
②		高校生以下	自転車	＼1,500 (割引率50%)	1,453	13.50%	＼2,179,710
③		一般利用者	原付	＼6,000	107	1.00%	＼642,000
④	市外居住者	一般利用者	自転車	＼6,000	108	1.00%	＼645,840
⑤		高校生以下	自転車	＼3,000	11	0.10%	＼32,292
⑥		一般利用者	原付	＼12,000	43	0.40%	＼516,672
合 計					10,764	100.00%	＼31,141,794 〔1〕

年間利用登録者を収容台数の10,764人として計算
市内居住者には近隣市(柏市、野田市、松戸市)が含まれます

(2) 試算 A 市内、市外の一般利用者の料金格差を是正し、金額を現状の年間3,000円で均一化した場合

該当利用者		種 別	年間手数料	利用登録者数 (人)	割 合	年間手数料 ×利用登録者数	[2]－[1]の差額(円)
⑦	一般利用者 ①＋④	自転車	＼3,000	9,150	85.00%	＼27,450,000	⑦－(①＋④) － 321,120
⑧	高校生以下の利用者 ②＋⑤	自転車	＼2,100 (割引率30%)	1,464	13.60%	＼3,074,198	⑧－(②＋⑤) ＋ 862,196
⑨	一般利用者 ③＋⑥	原 付	＼6,000	150	1.40%	＼900,000	⑨－(③＋⑥) － 258,672
合 計				10,764	100.00%	＼31,424,198 [2]	＋ 282,404

年間利用登録者を収容台数の10,764人として計算
高校生以下の割引率を一般利用者の30%で計算

資料 ii (歳出)

自転車駐車場運営経費の内訳 (平成17年度)

※ TX沿線除く

(1) 運営経費の内訳

内 訳	自転車駐車場 運営経費全般	放置対策費	駐輪場管理運営費
臨時職員人件費	1,211,959		1,211,959
消耗品・印刷製本費	589,375		589,375
郵送料	1,679,987		1,679,987
委託料 (電算業務)	2,318,925		2,318,925
委託料 (整理業務)	32,502,692		32,502,692
委託料 (警備、その他)	5,978,178	5,926,722	51,456
会場借上料	6,000		6,000
登録手数料還付金	4,500		4,500
審議会委員報酬	144,718		144,718
旅費	14,365		14,365
消耗品 (施設管理業務)	134,613		134,613
光熱水費	965,406	126,660	838,746
修繕費	763,938	59,236	704,702
電話料・保険料・手数料	278,574	126,088	152,486
土地等借上料	4,473,442	1,318,201	3,155,241
工事請負費	894,600		894,600
備品費	4,853		4,853
協議会等負担金	35,432		35,432
自動車重量税	6,317		6,317
合 計	52,007,874	7,556,907	44,450,967
	①	②	③

(2) 改修工事費

※ 改修工事費は平成19年度に実施する工事の予算額であり、その耐用年数を5年と考えております。ここでは1年間 にかかる費用として算出するために、改修工事費予算額を5分の1の金額で計上しました。

改修工事費予算額	耐用年数	1年当たりの経費
47,880,000	5	9,576,000
④	⑤	⑥

※ 各数値の算出方法

$$\textcircled{1} - \textcircled{2} = \textcircled{3}$$

$$\textcircled{4} \div \textcircled{5} = \textcircled{6}$$

$$\textcircled{3} + \textcircled{6} = \textcircled{7}$$

(3) 自転車駐車場の運営に必要な経費

(単位:円)

区 分	年間歳出金額	1台当たりの年間経費 ⑦or⑧÷収容台数 (10,764台)
駐輪場管理運営費 ③ + 改修工事費 ⑥	54,026,967 ⑦	5,019

資料iii (収支)

(単位:円)

	種 別	歳入 (A)	歳出 (B)	収支 (C) (C) = (A) - (B)	1台当たりの年間経費 (D) = (C) ÷ 10,764
①	現状金額	31,141,794	54,026,967	-22,885,173 ※ [1]	-2,126 ※ [3]
②	試案 A	31,424,198	54,026,967	-22,602,769 ※ [2]	-2,100 ※ [3]

※1 年間歳出金額とは [駐輪場管理運営費] + [改修工事費] の合計額を示します

< 現状の料金設定 と 試案 A の料金設定の算出結果 >

- [1] 現状の収支では年間約2,300万円を市が補填しており、受益者負担を原則とした場合、1台当たり2,126円の支出となっている。
- [2] 流山市民と他市民との料金格差を是正する一方、高校生以下の登録手数料を50%から30%の割引率に引き下げた場合、①と比較して若干の歳入増加は図られるが、それでも約2,260万円を市の財源より補填する必要がある。
- [3] ①②それぞれの1台当たりの年間経費からも読み取れるように、現状の年間登録手数料では1台に対して、約2,000円を市財源より支出している計算となる。